

# 記入例

長野市スタートアップ支援補助金 補助事業計画書

## 1 事業実施主体の概要

フリガナ	〇〇カブシキガイシャ		
法人名称・屋号	〇〇株式会社		
フリガナ	●● ●●		
代表者氏名	●● ●●		
本店所在地 (創業予定地)	〒▽▽▽-▽▽▽▽ 長野県長野市〇〇 ●丁目●番地		
事業実施地の住所(本店所在地と異なる場合のみご記入ください)	〒		
連絡先	電話	XXX-XXX-XXXX	E-mail xxx@example.com
フリガナ			
事業担当者 (代表者とは別に事業担当者がある場合は記入してください。)			
連絡先	電話		E-mail
創業日※1 (創業予定日)	令和8年〇月〇日		
事業形態	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人 (法人の場合)資本金 円		
業種	情報処理・提供サービス業		
従業員数	5人(うちパート・アルバイト 0人)		
出場したことのある若しくは出場を予定しているビジネスコンテスト等(記載できる場合のみ)	コンテスト等の名称	入賞実績	主催・共催者
	令和〇年度 Nagano Startup Studio Demo Day		長野市
選定された経済産業省が推進するスタートアップ育成支援プログラム(記載できる場合のみ)			

※1個人の場合は税務署の開業等届に記載された開業日、法人の場合は履歴事項全部証明書に記載された会社設立の年月日

## 2 事業計画

<p>(1)補助事業の事業名</p>	<p>衛星データ活用型 AI 出店戦略支援プラットフォーム「エリア・スコープ」開発事業</p>
<p>(2)全体事業構想</p> <p>※補助事業(=地域活性化事業)を含んだ企業全体の事業構想について、以下の要素を入れて記入してください</p> <p>①補助事業に取り組む動機・背景</p> <p>②地域課題の解決等、地域活性化に貢献する点</p> <p>③将来的な展望。</p>	<p>当社は、衛星データと AI で地球規模の事象を可視化し、産業・社会変革を支援するディープテックスタートアップです。提供するソリューションの一つとして、小売・サービス業向け AI 出店戦略プラットフォーム「エリア・スコープ」を開発しており、本補助事業はその開発拠点整備(事務所・高性能機器導入)を通じて、開発を加速させます。長野県での実績を足がかりに全国展開し、地域経済の活性化に貢献します。</p> <p>① 補助事業に取り組む動機・背景</p> <p>既存の出店戦略の課題(時間・コスト・広域評価の難しさを、衛星データと AI で解決します。本補助事業はその基盤整備です。</p> <p>② 地域課題の解決等、地域活性化に貢献する点</p> <p>地域企業の競争力強化: AI・衛星データ活用で出店戦略の精度向上を支援</p> <p>地域経済の効率的な活性化: 最適出店が雇用・消費を喚起</p> <p>宇宙技術活用による新産業創出: 長野市発の宇宙ビジネスがベンチャー集積を促進</p> <p>③ 将来的な展望</p> <p>「宇宙からのインサイトで、企業が地域社会と共生する最適なビジネス展開を実現し、持続可能な地域経済の発展に貢献する」ことを目指します。長野市がデータドリブンのビジネス推進都市のモデルとなり、最適な出店が地域活性化につながる社会を実現します。</p>
<p>(3)事業の具体的な内容</p> <p>以下の要素を入れて記入してください</p> <p>① 対象とする顧客</p> <p>② 商品・サービスの内容</p> <p>③ どうやって商品・サービスを顧客に提供するか</p> <p>④ 自社・事業の独自の強み</p> <p>⑤ 事業に好影響を与えると考えられる外部環境の変化や要素(市場環境や顧客ニーズの変化等)</p>	<p>① 対象とする顧客</p> <p>小売・外食チェーン、スーパーマーケット、ドラッグストアなどの新規出店戦略部門、不動産開発会社、都市計画コンサルティング会社等</p> <p>② 商品・サービスの内容</p> <p>衛星データと AI を活用したオンラインプラットフォーム</p> <p>土地利用変化検出 AI: 衛星画像から広域の土地利用変化を自動検出</p> <p>周辺環境分析 AI: 交通量、競合店舗、住宅密度などを衛星データで分析</p> <p>出店候補地評価 AI: 顧客条件に基づき最適な候補</p>

全体事業

補助事業

	<p>地を提案</p> <p>③ どうやって商品・サービスを顧客に提供するか クラウドベースの Web プラットフォームを通じて提供。 API 連携により、顧客の既存ツールとのデータ統合も可能</p> <p>④ 自社・事業の独自の強み 高精度 AI 画像解析：独自のアルゴリズムで微細な土地利用変化や活動量を AI が複合的に分析。 カスタマイズ可能な評価モデル：顧客の出店戦略に合わせた AI 評価モデルの柔軟な調整。 宇宙×ビジネスの専門チーム：衛星データ解析、AI 開発、マーケティング、経営戦略の専門知識を持つチーム</p> <p>⑤ 事業に好影響を与えると考える外部環境の変化や要素 デジタルマーケティング・ビッグデータ活用ニーズ：企業におけるデータドリブン経営の重要性向上 迅速な意思決定の重要性：競争激化による迅速な出店判断の要請 衛星データ取得コストの低減：高頻度かつ安価な衛星データ利用が可能に。</p>
<p>(4) 自社・事業において、革新性・新規性があると考えている点</p>	<p>①「非構造化データ(衛星画像)からの高精度ビジネスインサイト抽出」：衛星画像からリアルタイムな土地利用変化や動態情報を AI が解析し、出店戦略に新しい視点を提供。</p> <p>②「客観的データに基づく、最適な出店場所の自動提案」：経験や勘に頼らず、AI が客観的データで最適な候補地を提案し、出店成功率を向上。</p> <p>③「ビジネス活動を宇宙から捉える新たな市場創造」：衛星データを商業施設出店戦略に応用し、宇宙技術の産業利用で新市場を創出。</p>
<p>(5)市場規模、事業の成長戦略について 以下の要素を入れて記載してください</p> <p>① 想定される市場全体の規模</p> <p>② 最終的に獲得を目指す市場の規模</p> <p>③ 売上拡大に向けた具体的な戦略の内容を含めて記入してください</p>	<p>① 想定される市場全体の規模 国内の小売・サービス業新規出店関連市場は年間数百億円規模、データ分析・コンサルティング市場も拡大しており、潜在市場は大きい。</p> <p>② 最終的に獲得を目指す市場の規模 長野県内企業導入を皮切りに全国展開を目指し、将来的には年間数億円規模のサービス利用料売上を獲得目標とする。</p>

<p>い。</p>	<p>③ 売上拡大に向けた具体的な戦略の内容を含めて記入してください。</p> <p>フェーズ 1:長野県内での技術確立と導入(初期～2027年度)</p> <p>戦略:プラットフォームの精度向上と安定稼働、長野県内企業での導入実績構築</p> <p>具体策: データ収集・AI 学習、機能改善、展示会出展、顧客ニーズヒアリング</p> <p>フェーズ 2:全国展開と機能拡充(2028年度～)</p> <p>戦略: 対応業態・他産業への応用拡大、全国企業への本格展開</p> <p>具体策: 物流施設最適立地分析、工場建設地環境評価、金融機関向け商業施設評価サービス等の新規開発</p>			
<p>(6) 予定している補助事業のスケジュール</p> <p>※申請年度の3月 31 日までのスケジュールを記入してください。</p>	<p>2025 年 8 月 高性能ワークステーション、サーバー機器の発注</p> <p>2025 年 8 月～9 月 事務所の内装工事・電気通信設備工事開始</p> <p>2025 年 12 月 事務所改装工事完了</p> <p>2026 年1月～2月 機械装置(ワークステーション、サーバー)の納品、設置</p>			
<p>(7) 経営計画 (千円)</p>		1年目	2年目	3年目
売上高(①)	5,000	8,000	250,000	
売上原価(②)	1,500	24,000	75,000	
売上総利益③(①-②)	3,500	56,000	175,000	
	人件費	20,000	40,000	60,000
	その他	20,000	30,000	40,000
	合計(④)	40,000	70,000	100,000
売上総利益(③-④)	▲36,500	▲14,000	75,000	